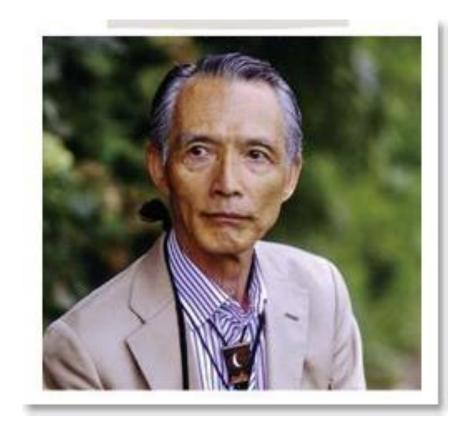
### 前期前半終了集会

### 校長講話

熊谷出身の大作家



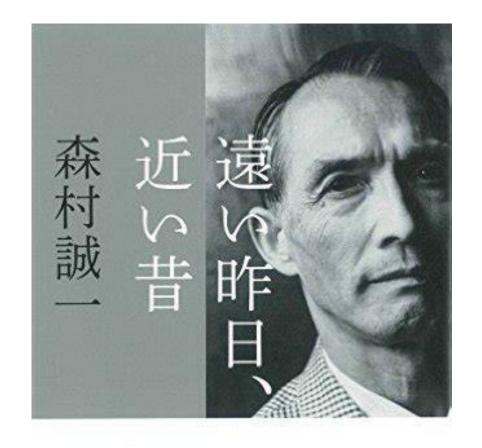
# 森村 誠一

- 平和への想い -

熊谷市立富士見中学校 校長 田沼 良宣







昭和20年8月 12歳 中等教育学校 1年生

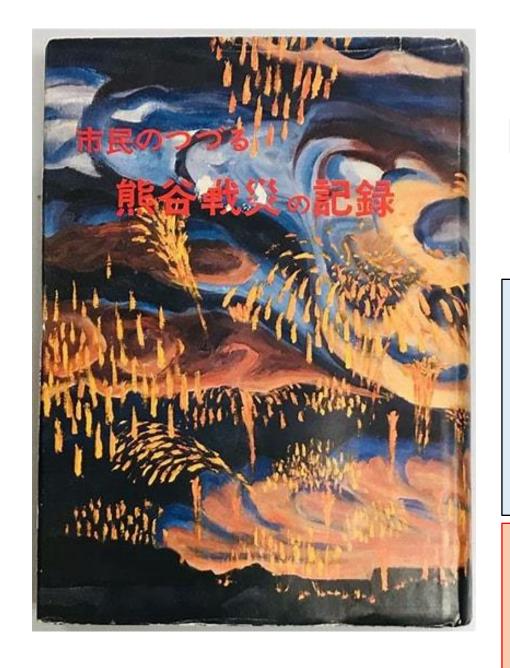
# 「遠い昨日、近い昔」(自伝)



# 熊谷大空襲

昭和20年8月14日の夜、私はいつものように身の回りの品を詰めたリュックサックを枕元に置いて寝ていた。突然、父親に枕を蹴飛ばされて起き上がると、周辺が真昼のように明るくなっていた。一家五人、かたまって近くの星川という小川に避難した。火から水を連想したのである。・・・

basilico



昭和20年8月 12歳 中等教育学校 1年生

# 「市民のつづる 熊谷戦災の記録」



# 土手へ逃げる

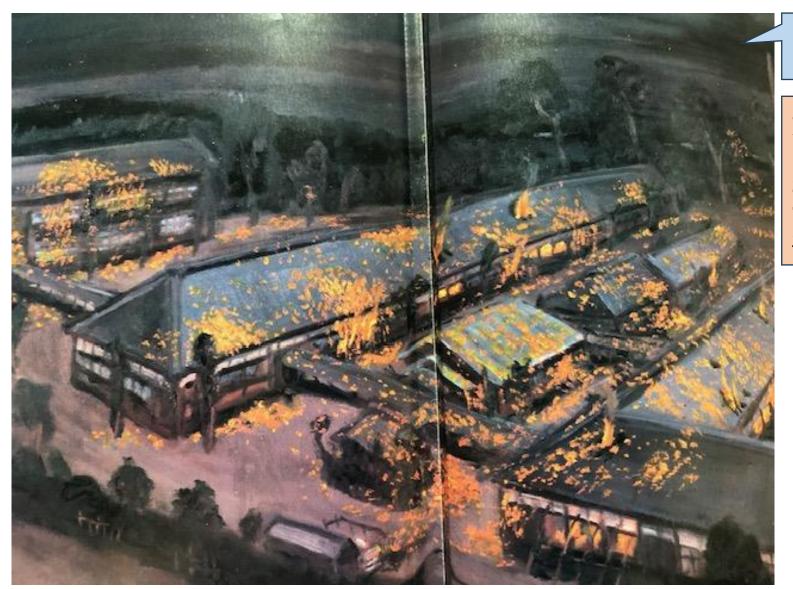
・・・火を避けて、この星川へ逃げ込んだ人達は、ほとんど全員が、翌朝死体となって発見された。星川の流れが死体で埋まっていた凄惨な光景は、今でも忘れられない。・・・

いま自分が見て体験していることを、いつの日か書きたいという衝動

= 作家としての原体験

#### 昭和20年8月 12歳 中等教育学校 1年生

# 熊谷大空襲



#### 燃える熊谷西国民学校(現 熊谷西小)

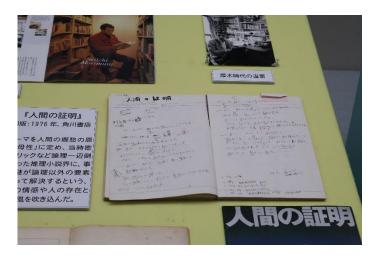
熊谷西国民学校の校舎はほとんど焼失してしまいましたが、8本のけやきの木は生き残りました。そのけやきの木は、富士見中の校庭(現 中央公園)に移植されています。



# 「追悼・森村誠一の証明展」

#### 熊谷市立熊谷図書館 郷土資料展示室

#### 期間 令和6年6月8日(土)~9月8日(日)













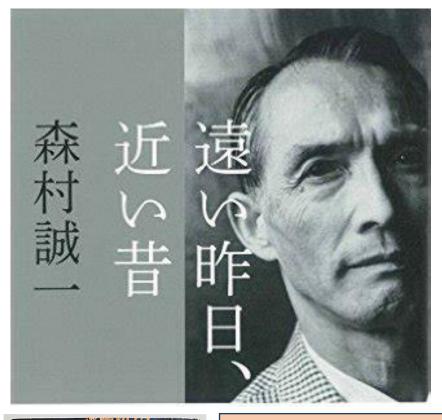
# 熊谷大空襲についての展示もあります!





夏休み中にぜひ!

熊谷市立熊谷図書館 郷土資料展示室



令和5年7月24日御逝去 今月一周忌

「遠い昨日、近い昔」(自伝)



平和への想い

- ・戦争は人間を非人間化する
- 二度と戦争起こすまじの誓い



「市民のつづる 熊谷戦災の記録」 『序』 熊谷市長 黒田海之助

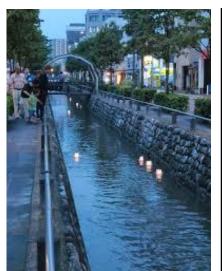
家を焼かれ、肉親を失った悲しみをのりこえ、再建にあたられた熊谷人の不撓不屈(ふとうふくつ)の精神と団結の力。それが今日見る熊谷を現出したのであります。このようなつらいそして悲しい体験を再び繰り返してはなりません。



戦争は遠い昔のことではありません。

今この時にも、世界の各地で起こっているこ とに、しっかり目を向ける必要があります。

「平和」が当たり前ではないことに、改めて、 想いを巡らせたいものです。



#### 「星川とうろう流し」に本校美術部参加!

8月 5日(月)とうろう作り

8月16日(金)とうろう販売 等

毎年8月16日に行わ れる慰霊行事。熊谷空 襲の犠牲者の慰霊と恒 久平和の願いをこめて、 昭和25年から始まっ た。今年で75回目。



